

県民芸術劇場

市民合唱とオーケストラ

～俊傑モーツアルトが遺したラスト・メッセージ～

モーツアルト

レクイエム

〈プログラム〉

モーツアルト：交響曲 第35番 二長調「ハフナー」K. 385

W.A.Mozart: Symphony No.35 D-major K.385 "Haffner"

モーツアルト：レクイエム 二短調 K. 626

W.A.Mozart: Requiem d-minor K.626

指揮：大友 直人

独唱：内藤 里美(ソプラノ)、山田 愛子(アルト)

藤田 卓也(テノール)、片桐 直樹(バス)

管弦楽：関西フィルハーモニー管弦楽団

合唱：川西市民合唱団



2022.

3/17(木) 3:00PM (2:30PM開場)

川西市キセラホール <http://kisera-kp.jp/facility/kisera-hall>

阪急・能勢電鉄川西能勢口駅徒歩15分・能勢電鉄姫路駅徒歩5分 〒666-0017川西市火打1丁目12番16号 キセラ川西プラザ内

入場料[全席指定席]一般3,500円 割引(小・中・高生、障がいのある人)2,300円
※就学前のお子様の同伴・入場はお断りいたします。

この「県民芸術劇場」は、優れた舞台芸術をより多くの方々に身近に鑑賞していただくため、公益財団法人兵庫県芸術文化協会が県の補助を受けて、市町等地元主催者とともにその経費の一部を負担して実施するものです。

◆主催：(公財)兵庫県芸術文化協会、(公財)川西市文化・スポーツ振興財団

◆共催：兵庫県、兵庫県教育委員会、川西市、川西市教育委員会 ◆協力：池田泉州銀行、自然総研

◆ご予約・お問い合わせ：みづなかホール 072-740-1117 〒666-0015川西市小花2-7-2

<https://www.kawanishi-bunka-sports.com/bunka/> <https://www.facebook.com/mitsunaka.bunka>

前売券発売所：みづなかホール072-740-1117、ローソンチケット レコード：56042、キセラホール072-757-1920※一般のみ

●前売券完売の場合は、当日券はありませんので、ご了承ください。●駐車スペースには限りがあります。ご来場の際は公共交通機関をご利用ください。

17年ぶりの登場となる大友 直人氏をはじめ、 今注目の声楽家、おなじみの関西フィルハーモニー管弦楽団で贈る 祝典的交響曲と、混沌とした時代に一筋の光を見いだす祈りの歌。

◆大友 直人(指揮)Naoto Otomo, conductor

桐朋学園在学中に22才でNHK交響楽団を指揮してデビュー以来、日本の音楽界をリードし続けている日本を代表する指揮者のひとり。これまでに日本フィル正指揮者、大阪フィル専属指揮者、東京交響楽団常任指揮者、京都市交響楽団常任指揮者、群馬交響楽団音楽監督を歴任。現在東京交響楽団名誉客演指揮者、京都市交響楽団桂冠指揮者、琉球交響楽団音楽監督、高崎芸術劇場芸術監督。国外においてはロイヤルストックホルム管弦楽団、フランス国立ローレンス管弦楽団、オーケストラカンヌ、オーケストラトスカーナ、プッチーニフェスティバルオーケストラ、ルーマニア国立放送交響楽団、インディアナポリス響、コロラド響に等に度々招かれており、ハワイ響には旧ホノルル響時代から20年以上にわたり定期的に招かれている。またフィルハーモニア管弦楽団の日本ツアーや指揮者も務めた。また、東京文化会館の初代音楽監督として東京音楽コンクールの基盤を築いたほか、数々の自主制作の企画を成功に導いた。

毎年夏に横浜で開催される国際音楽セミナーMMCJを2001年に指揮者のアラン・ギルバートとスタートさせ、共に創立音楽監督を務めるなど教育活動にも余念がない。幅広いレパートリーでも知られ、その中でも日本を代表する邦人作曲家作品の初演やジェームス・マクミラン作品及びジョン・アダムスのオペラ日本初演等は代表的に挙げられる。

小澤征爾、森正、秋山和慶、尾高忠明、岡部守弘らに学ぶ。NHK交響楽団指揮研究員時代にはW・サヴァリッシュ、G・ヴァント、F・ライトナー、H・プロムシュテット、H・シュタインらに学び、タンブルウッドミュージックセンターではL・バーンスタイン、A・プレヴィン、I・マルケヴィチからも指導を受けた。大阪芸術大学教授。京都市立芸術大学、洗足学園大学各客員教授。

◆関西フィルハーモニー管弦楽団 Kansai Philharmonic Orchestra

1970年発足。1982年関西フィルハーモニー管弦楽団として新発足。2018年公益財団法人化。2020年には楽団創立50周年を迎える。世界的ヴァイオリニストであるオーギュスタン・デュメイは2008年より首席客演指揮者を務め、2011年より楽団初の音楽監督に就任。首席指揮者には藤岡幸夫、桂冠名誉指揮者には飯守泰次郎が就任している。人間の営みから生まれた音楽…『ヒューマニズム』をテーマに、聴衆の心に感動と勇気を伝えるべく活動を展開。2015年には東大阪市と「文化芸術のまち推進協定」を結ぶなど、地元関西の人々や企業に育まれた楽団として地域密着を重視。クラシック音楽の裾野を広げる活動など、明確なビジョンを持ち、常に新たなことに挑戦する個性派オーケストラとして好評を博している。2014年10月よりスタートしたBSテレ東の音楽番組「エンター・ザ・ミュージック」(毎週土曜夜11時30分)に藤岡幸夫と共に出演中。2015年には、スイス・ドイツ・イタリアの3ヵ国5都市を巡る楽団初のヨーロッパツアーを開催し、各地で大きな注目を集めた。2015年に東大阪市と「文化芸術のまち推進協定」を、2020年には門真市と「音楽と活気あふれるホームタウンパートナー協定」を結ぶなど、地元関西の人々や企業に育まれた楽団として地域密着を重視。演者と聴衆、舞台と客席、垣根を越えての交流を図り、関西出身の若手アーティストも積極的に起用している。

◆川西市民合唱団 Kawanishi Civic Chorus

1994年に発足。川西市文化・スポーツ振興財団が毎年開催している「市民合唱とオーケストラ」シリーズでは、大阪フィル、関西フィルと日本の代表する指揮者、小林研一郎、佐渡裕、井上道義、沼尻竜典、佐藤功太郎、円光寺雅彦、大友直人、藤岡幸夫、飯守泰次郎、秋山和慶、山下一史、牧村邦彦、岩村力(共演順)の指揮で、モーツアルト「レクイエム」、「第九」、「カルミナ・ブランナ」、「オペラ合唱とカルメン・ハイライト」、「メサイア」、ブルームス「ドイツ・レクイエム」、プッチーニ&プーランク「グローリア」、ヴェルディ「レクイエム」「アイーダ」、ハイドン「四季」を共演。2年に一度定期演奏会を開催するなど地域に根ざした市民合唱団として活発な活動を展開し、高い評価を得ている。

指導者:杉江 康 ヴォイストレーナー:宮西 央子、津國 直樹、緋田 芳江、三木 秀信
練習ピアニスト:南 なほき、竹村 美和子、尾崎 克典

●ホームページ <http://kcc2010.sakura.ne.jp/>

川西市キセラホール(低炭素型複合施設キセラ川西プラザ内)
[所在地]〒666-0017 川西市火打1丁目12番16号 ☎072-757-1920
(交通)阪急電鉄宝塚線 川西能勢口駅下車、徒歩約15分。
能勢電鉄妙見線 絹延橋駅下車、徒歩約5分



※駐車スペースは限られています。ご来場の際は公共交通機関をご利用ください。

 池田泉州銀行

すみれの花
定期預金

お預入れ金額100万円以上 100万円単位・期間1年

毎月の抽選で

宝塚歌劇に
ご招待 年間1,000組
□ 2,000名さま

※ボーナス抽選を含む



◀ 本定期預金についてくわしくはコチラから

2021年12月1日現在